

4 事業の評価

| 評価基準 | | | | | |
|-----------------------|---|----------------|---|-------------------|-----------------|
| [妥当性]事業のニーズはあるか | | 増加している | ○ | 横ばい | 減少している |
| [妥当性]事業手段は妥当か | | 現行の手段でよい | ○ | 一部見直しが必要 | 見直しが必要 |
| [妥当性]官民の役割は妥当か | ○ | 市が行うべき | | 他の主体との協働も可能 | 市が行う必要性は薄れている |
| [妥当性]緊急的に取り組む必要があるか | | 急いで取り組む | ○ | 中長期的に取り組む | 緊急性は薄い |
| [有効性]更に効果が期待できるか | | できる | ○ | あまりできない | できない |
| [有効性]成果目標はどの程度達成しているか | | 達成している (90%以上) | ○ | おおむね達成 (70~90%未満) | 達成していない (70%未満) |
| [有効性]上位施策への貢献度 | | 重要かつ高い貢献度がある | ○ | 一定の貢献度がある | 貢献度は低い |
| [効率性]事業費を抑制できるか | | できない | ○ | 制約はあるが可能性はある | できる |
| [効率性]受益者負担の見直し | | 適正 | | 負担は求められない | ○ 見直しが必要 |

5 今後の方向性 (担当課評価)

| | | | | | |
|-----------|------|----|----|------|----|
| 事業内容の方向性 | 充実 | | | | |
| | 現状維持 | | | ○ | |
| | 縮小 | | | | |
| | 廃止 | | | | |
| | | ゼロ | 縮小 | 現状維持 | 拡大 |
| コスト投入の方向性 | | | | | |

| | |
|----------|--|
| 担当課評価の根拠 | <p>わかやまSOHOヴィレッジについては、近年入居率が減少していることから、事業費を見直すとともに、ベンチャー推進事業として継続することが妥当であるか検討していく。</p> <p>創業支援に取り組む民間事業者等への補助については、若年層の創業を促進することで、人口減少、若者の流出等の地域課題の解決につなげるため、事業を継続する。</p> |
| 見直し・改善内容 | <p>わかやまSOHOヴィレッジについては、貸出ブース数を6ブースから3ブースに削減し、事業費を縮小する。</p> <p>創業支援に取り組む民間事業者等への補助については、補助対象事業の要件を緩和することで利用者数の増加を図る。</p> |